

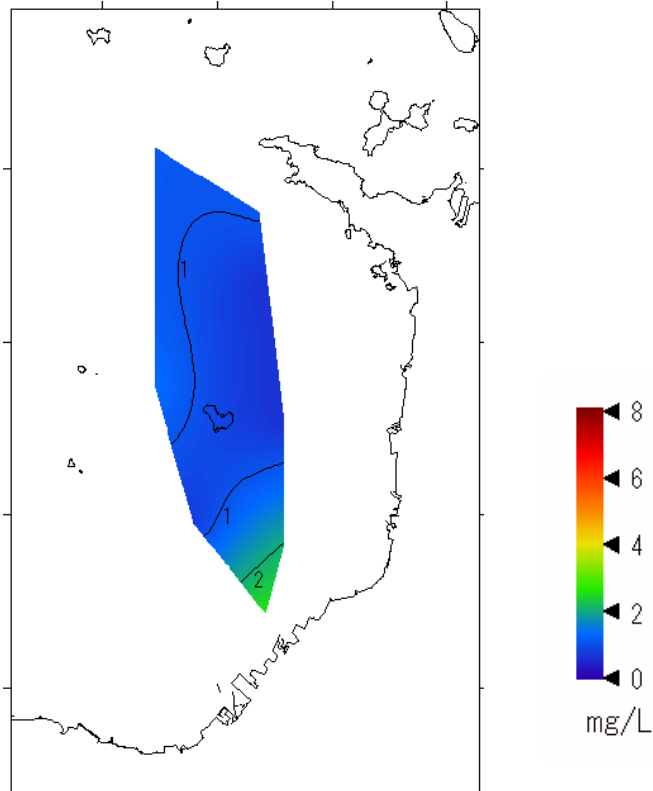
燧灘貧酸素情報（第 1 号）

香川県水産試験場

8 月 1 日観測結果

8 月 1 日現在，底層の溶存酸素濃度が広範囲に低下しています。多くの点で 2 を下回っていました。今後，水温の上昇に伴い，さらに貧酸素化の進行が予想されますので，動向に注意する必要があります。

調査名：浅海定線調査
測定方法：ウインクラーアジ
化ナトリウム変法



底層の溶存酸素濃度

溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。